

夢をかたちに…!!

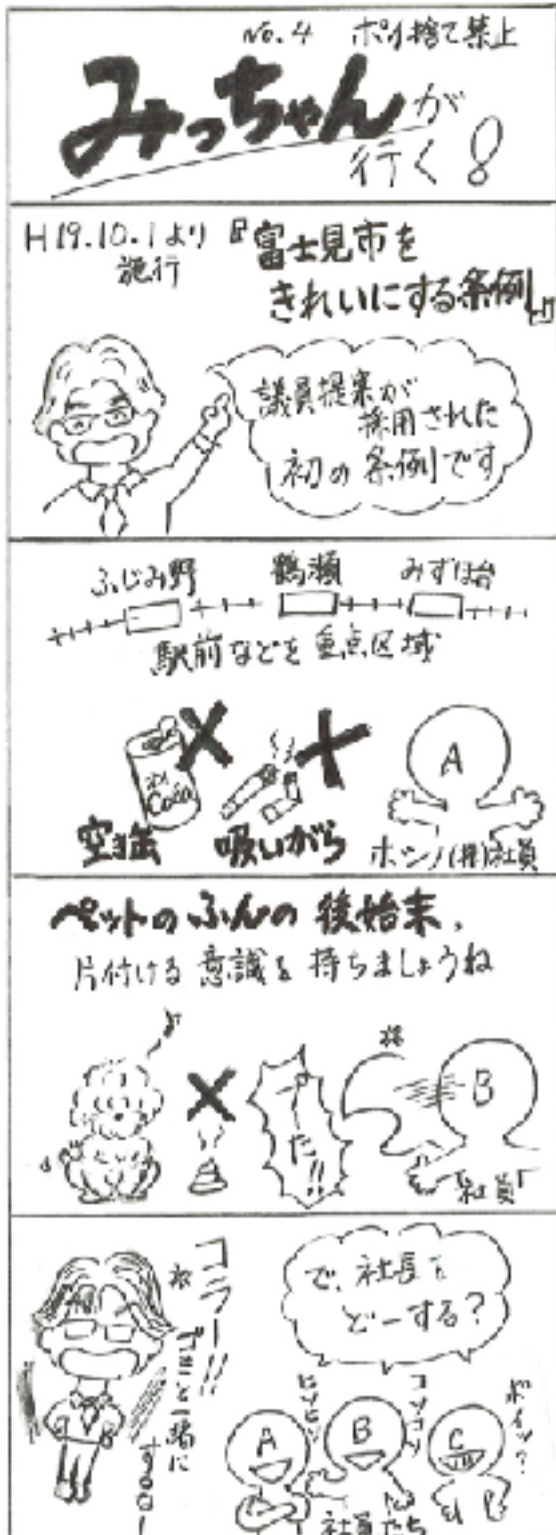
発行人
星野みつひろ後援会
〒354-0021
富士見市大字鶴馬 2612-7
TEL/ 049-254-6332
FAX/ 049-252-4651
www.hoshino-corp.com /3hiro/
email:3hiro@hoshino-corp.com

平成19年12月1日 No.10

mitsuhiro hoshino supporters news letter

当市に足りないのは、戦略目標

平成19年9月定例議会一般質問において「浦野市政のこれまでの総括」、
「新たな決意について」の他の議員
の質問に対する答弁で、浦野市長は、
引き続き三選にむけて挑戦するとい
う出馬表明をしました。
構造改革まっただ中の厳しい財政
状況下での予算編成が大変な中で、
公共施設整備などは順調に進めてこ
られたと評価できます。しかし、そ
のことでよいのでしょうか。
この大転換時代の中では、「富士
見市の力量を考えながら、将来のま
ちづくりの確かな道筋を付けておか
なければ…」という浦野市長の方針
だけでは…不足だと考えます。
私は『当市に足りないのは戦略目
標』だと思います。
大局的見地からのビジョンと具体
的な行動を進めるプランづくり、す
なわち『本物のマニフェスト』です。
明日の富士見市のために、大いに
マニフェストの議論をしたいもので
す。





平成19年・9月定例議会報告

●●● 議会トピックス ●●●

9月定例議会は平成18年度富士見市一般会計歳入歳出決算や特別会計などの決算が中心の議会となりました。また、山室・勝瀬地区商業施設にかかわる陳情で「市役所前巨大ショッピングセンターの開発は、市民への情報公開と市民合意なしに、許可しないよう求める陳情」の審査が行われ、賛成少数で不採択となりました。（審査の詳細はホームページを参照ください。）

○議第61号 平成18年度富士見市一般会計歳入歳出決算認定について

＊一般会計の歳入総額は250億8784万7756円、歳出総額は239億1130万236円となりました。歳入歳出差引額は11億765万538円となり、翌年度へ繰越すべき財源を引いた実質収支額は10億678万538円で、賛成多数で認定。

歳入は自主財源では市税及び財産収入が増額の反面、使用料・手数料は減額。依存財源である地方交付税は前年に比べて6億1千万円程の減額、国庫支出金、市債の減額が歳入額を下げている要因です。

（下図を参照ください。）

どの指数も前年より改善していることを

示していますが、行財政改革の道半ばであり、本質的な解決ではないので、財務体質は脆弱であることに変わりありません。また、厳しい財政状況を踏まえ、この数年間の予算編成方針として枠配分制・前年比10%カットで臨んできました。この結果、各事業費は毎年減額されています。しかし、予算執行率で94.1%、不要額は12億4402万円で昨年と比較して5億5000万円ほど不要額が増えていきます。厳しい予算編成方針のもとで査定された予算ですが、その執行については各部局とも自助努力で余剰を生み出したもののや事業の先延ばしなどでやり繰りを行ってきたものと感じます。しかし、不要額を多額に残したことについては、補正予算の編制によって喫緊の問題へ充てるなどの柔軟性があったのも良いと考えます。今後の課題として行財政改革による歳出の見直しは勿論ですが、財源確保策には一層の努力が必要だと思えます。

区 分	財政力指数	経常収支比率	公債費比率	公債費負担比率
18年度	0.740	88.7%	13.2%	14.3%
17年度	0.720	92.6%	15.7%	15.4%
差 引	0.020	△ 3.9	△ 2.5	△ 1.1

①財政力指数は、地方公共団体の財政上の能力を示す数値で、この数値は1に近いほど財政力が強いとみることができる。当年度の数値は、0.740で、前年度より0.020ポイント上回っている。

②経常収支比率は、財政構造の弾力性を示す指標で人件費、扶助費、公債費など経常にかかる経費に、税などの経常的に収入される一般財源がどれだけ充当されたかを示す比率である。この比率が高いほど財政の硬直化が進んでいるといわれ、一般的には、70～80%が妥当であるとされている。当年度の数値は、88.7%で、前年度に比べ3.9%下回っている。

③公債費比率は、地方債の元利償還額の状況を示す指標で、経常一般財源の占める公債費の一般財源所用額の比率である。この比率が高いほど財政硬直化の一因となるものとされており、15%を超えないことが望ましいものとされている。当年度の数値は、13.2%で、前年度の比2.5ポイント下回っている。

④公債費負担比率は、一般財源等の使途が公債費により、どの程度制約されているかを示す指標であり、この比率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示すものである。

一般的には、財政運営上の15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。当年度の数値は、14.3%で、前年度に比べ1.1ポイントを下回っている。

○入間東部地区衛生組合議会

入間東部広域斎場条例の制定について

＊火葬場・斎場の使用料が決定しました。

来年春の開業を目ざして、富士見市下南畑に建設中の火葬場・斎場の設置条例を可決しました。注目の使用料は組合市町の住民は火葬10000円（1体12歳以上）5000円（1体12歳以下）組合市町以外は80000円・40000円となります。また、施設の管理運営は指定管理者制度によって、今後公募を決定します。



これからの富士見市を語る③

前回まで、わが市の強みと弱みを整理してきました。今回からは、社会情勢などを踏まえながら強みをどのように活かし、弱みをどのように克服して、これからの富士見市を創っていくのか、私たちに直接かわるさまざまな分野から提案していきたいと思っています。

まず、「市の財政」です。わが市の収入は大部分を住民税に頼っています。言い換えれば市民あってこそその富士見市といえるでしょう。これを強みにするためには、わが市を東京のベッドタウンではなく、職場も買い物もすべて市内で確保できる職住接近の魅力あるまちづくりをすることが必要です。それには、駅前商店街の活性化や企業の誘致、地産地消等をさらに推進していくべきです。

次に「医療・介護」ですが、わが市の高齢化率（高齢者人口が総人口に占める割合）は平成17年で15%（全国平均20%）と低いのですが、今後は予測がつきません。しかし、高齢者が増えることは日本全体の傾向



東入間医師会休日急患診療所

診療時間	日曜日 及び年末年始	9:00～16:00（内科・外科・小児科） 20:00～23:00（内科のみ）
	月曜～土曜	20:00～22:00（小児科）
住所/TEL	ふじみ野市駒林353 TEL049-264-9592	

であり、悲観するのではなく、介護予防の推進で活力ある高齢者像を作っていくことが大切です。また、旧二市二町には小児科病院が充実していません。そこで、医療機関のさらなる連携強化と同時に、子育て支援・母親教育の充実に取り組むべきです。以上、地産地消、介護予防、子育て支援のすべてにかかわるのが「食育」です。食育の推進により、地域の農業に対する理解を深めることは、市民が富士見市を愛し、市に活力を生むことにつながるでしょう。

みつひろに

苦言・甘言

|| くげん・かんげん ||

「先輩・・・」

星野さんは、私の小学校時代の大先輩：
私の子供達も同じ小学校へ通うようになり、学校行事などで活躍されている姿を見ていました。今でも母校の事をはじめ、地域・学校・子供達の事を何より大切に考えて下さっているのがよくわかります。

私もPTA役員をきっかけに、何度か資源回収で汗を流しながら空き缶やダンボールを運んでいる姿などを見て、元気で明るい方という印象でした。そして実際にお話してみると本当にざっくばらんで気さくな思った通りの方でした。

内緒ですが、星野さんはお話も上手ですが、歌声もまた素晴らしいですよ。これからもみんなのために頑張ってください。応援しています。

関沢小後輩Fママより

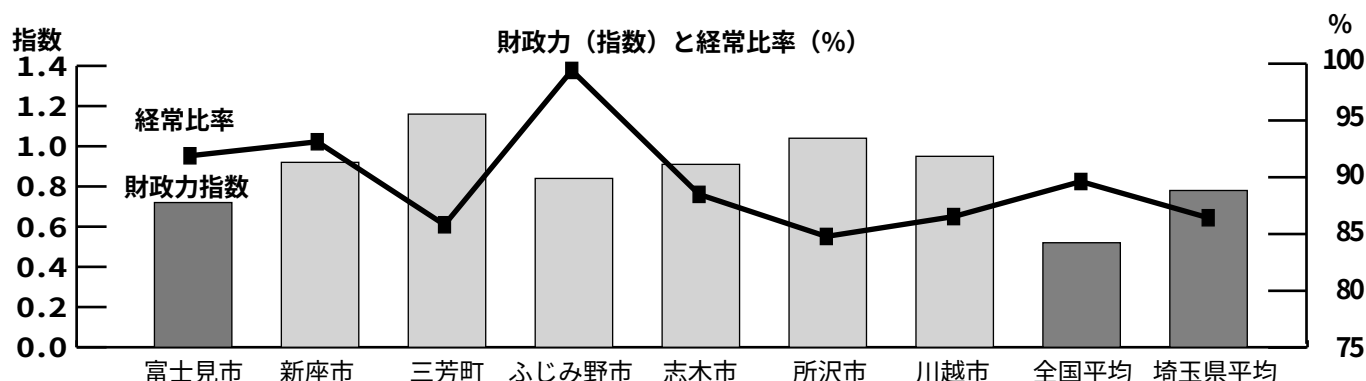
今回は富士見市の財政状況をご説明します。これを表す指標には財政力指数と経常比率があります。

財政力指数とは、地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額※1を基準財政需要額※2で除して得た数値の過去3年間の平均値です。この収入額と需要額は下に注を入れましたが非常に難解です。従って自治体による収入と支出の規模を表す数値と読み替えてください。計算式も要は収入÷費用ですが、この指標が1以下になることは赤字を意味します。

しかもこの指標の全国平均は0.52、つまり費用の半分の自力収入しかないのが現状です。税の分配の問題はありますが、地方自治体の財政がいかに不健全かを証明していると思います。

当然ながらこの指数は高いほど健全であり1を超えると地方交付税交付金が支給されません。現在これに該当するのが東京都と愛知県であり、本社が集中する東京と世界のトヨタがある愛知県。

※1 基準財政収入額＝標準的な市税収入見込額の75%相当額と譲与税など税外収入の75%相当額（一部100%）
 ※2 基準財政需要額＝合理的かつ妥当な水準で行政を運営した場合にかかる経費を一定の方法で算定した額



★★ 編集者のつぶやき ★★

この「夢をかたちに…」が皆様のお手元に届く頃には、「師走」に入り、ひとりひとり「走り」始めておられると思います。こういう時は「ゆっくり走って」・「ぐっすり眠って」いただけると良いと思っております。寒くなりました。風邪をひかれないように、ご自愛下さいませ。

星野みつひろ
 公式ホームページ
www.hoshino-corp.com/3hiro

★★ 今ここからだ日記 ★★ by 日鼻 靖

最近、悪玉コレステロールという言葉がテレビなどでもよく聞きます。

本来コレステロールは体に必要なもので、主に肝臓で作られ、LDLコレステロールという形で体のすみずみに運ばれます。ところがLDLコレステロールが増えすぎると、血管の壁にたまり、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こします。そのためLDLコレステロールは「悪玉」と呼ばれ、反対に余分なコレステロールを回収するHDLコレステロールは「善玉」と呼ばれます。まず自分の悪玉はどのくらいなのか知りましょう。